

2020年1月20日

関係各位

不審メールに関するお詫びとお知らせ

岐阜新聞社

この度、当社および当社社員を名乗る不審メール（なりすましメール）が届いているとの連絡をお取引先様から受け、事実関係を調査いたしましたところ、当社のパソコンがマルウェアに感染していることが判明しました。この影響により当社と過去メール連絡をされたお取引先様へ不審メールが送信された可能性があることをお知らせいたします。

当社のお取引先様および関係者の皆様には、多大なご迷惑とご心配をおかけいたしますことを、深くお詫び申し上げます。

本件の経緯および今後の対応について、下記の通りご報告いたします。

記

1. 事実の概要

当社パソコンの1台がマルウェア「Emotet（エモテット）」に感染。「Emotet」は近時、感染が拡大しており独立行政法人情報処理推進機構も注意喚起を行っているマルウェアです。

特徴は、過去にメールのやり取りをしたことのある、実在の相手の氏名、メールアドレス、メール内容等の一部が不審メールに悪用され、「正規のメールへの返信を装う」内容となっている点です。

2. 当社および当社社員を名乗る不審メールを受け取られたお取引先様へのお願い

メールの添付ファイルやメール文中のURLは開かないようにお願いします。

二次感染の恐れがあります。

3. 現時点での状況

現時点では不審メールに悪用された以外、本件を悪用した事例は報告されていません。

4. 今後の対応

当社では、上記事態を重く受け止め、今後このような事態が発生しないよう、再発防止に向けて個人情報の管理強化・徹底に努め、信頼回復に全力を尽くしてまいります。

以上